

平成30年度実施事業 事務事業評価表（事後評価）

様式1

事業番号： 342 -

所管コード： 04010100

事業コード： 1131

事業名	議会広報活動事業	事業 始期年度	S42	所管	部名	議会事務局
		事業 終期年度	0		課名	議事課

I 事業概要	根拠 法令等						
	総合振興 計画上の 位置付け	大綱1 市民とつくる住みよい自治のまちづくり			実施計画への位置付け		
		大項目	市民参加と協働による市政を進める			基本計画の主な事業・ 指標への位置付け	
		中項目	情報を提供し、市民との共有を図る			基本計画の重点戦略 事業への位置付け	
		小項目	多様な手法による市政情報のわかりやすい提供				
関連 計画等							
対象	全市民(各種団体・法人等を含む。)						
目的	市民に市議会の活動状況を周知し、市議会への理解と関心を得ることを目的とする。						
手段 (内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページによる情報提供 ・議会中継による情報提供 ・議会報(こしがや市議会だより)による情報提供 						
実施方法	直接実施及び業務委託	説明等	議会中継については、インターネットを通じたライブ中継及びVOD(ビデオオンデマンド)中継の配信業務を委託している。				

II 実施	資源投入量		29年度 決算	30年度			31年度 当初予算
				当初予算	補正・繰越等	決算	
	人工 (単位:人)	①正規職員	2.16	2.16		2.16	2.16
		②非常勤・臨時職員	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		合計(①+②)	2.16	2.16	0.00	2.16	2.16
	コスト (単位:円)	①人件費	17,712,000	17,712,000	0	17,400,227	17,400,227
		②事業費	6,867,752	7,330,000	0	7,134,205	7,380,000
		③減価償却費	0	0	0	0	0
		合計(①+②+③)	24,579,752	25,042,000	0	24,534,432	24,780,227
	②事業費の 財源内訳 (単位:円)	①国・県支出金	0	0	0	0	0
②市債		0	0	0	0	0	
③その他特定財源		0	0	0	0	0	
④一般財源		6,867,752	7,330,000	0	7,134,205	7,380,000	

活動結果						
活動指標名①	達成度	単位	29年度実績	30年度目標	30年度実績	31年度目標
ホームページのアクセス件数	C	件	19,622.00	20,000.00	17,283.00	20,000.00
		単位当りコスト(円)	1,252.0	1,252.0	1,419.0	1,239.0
指標の説明等	[指標の定義]ホームページのアクセス件数 [算出式]ホームページのアクセス件数					
達成度の説明	件数は議会トップページのアクセス件数であるが、平成29年11月にホームページがリニューアルされ、市トップページから議会のページを見つけられず、直接個別のコンテンツを検索してアクセスするケースもあると考えている。					
活動指標名②	達成度	単位	29年度実績	30年度目標	30年度実績	31年度目標
議会中継のアクセス件数	C	件	18,021.00	14,000.00	9,272.00	14,000.00
		単位当りコスト(円)	1,363	1,788	2,646	1,770
指標の説明等	[指標の定義]議会中継のアクセス件数 [算出式]議会中継のアクセス件数					
達成度の説明	平成29年度は急激にアクセス件数が伸びたが、平成29年度はOS別に見ると自動巡回プログラム等の作動に伴い件数が増えたと思われ、30年度についてはその件数が少なく、全体として減少したと思われる。					

成果						
成果指標名①	達成度	単位	29年度実績	30年度目標	30年度実績	31年度目標
ホームページのアクセス率	C	パーセント	5.75	5.86	5.03	5.86
指標の説明等	[指標の定義]ホームページのアクセス件数 [算出式]アクセス率=アクセス数÷市民×100					
達成度の説明	ホームページがリニューアルされ、市トップページから議会のページを見つけづらくなっているため、トップページからのアクセスが容易になるよう検討するとともに、市民に分かりやすいホームページの作成に努めていく。					
成果指標名②	達成度	単位	29年度実績	30年度目標	30年度実績	31年度目標
議会中継のアクセス率	C	パーセント	5.28	4.10	2.70	4.10
指標の説明等	[指標の定義]議会中継のアクセス件数 [算出式]アクセス率=アクセス数÷市民×100					
達成度の説明	上記活動結果の説明のとおり、外形上は減少しているが、数値に表れない市民の意見等も反映できるよう議会中継を充実させたい。					

事業名		議会広報活動事業					
Ⅲ 評価	個別評価	以下の各項目について、該当する項目は「○」、該当しない項目は「(空欄)」、本事業に馴染まない項目は「-」を選択			↓	各視点の評価に関する補足説明等↓	
	妥当性	(1) 社会情勢や時代の変化を踏まえても、事業の意義は薄れておらず、自治体を実施する事業としてふさわしい。		○	(5) 休・廃止した場合、市民に対して議会の活動状況等の情報提供手段が著しく減少する。		
		(2) 市民から事業に対する需要があり、それを裏付ける具体的データや需要予測もある。受益者以外からの意見も広く聴いている。					
		(3) 法令で市の実施義務や公務員の従事義務があり、市の意思では廃止・見直しできない。					
		(4) 国・県・民間等では実施又は適切なサービス水準の確保が困難で、市が主体となって関与すべき事業である。		○			
		(5) 休・廃止した場合に、市民に与える影響が大きい。		○			
		(6) 特定の個人や団体に受益が偏っていない（不公平感はない）。		○			
	効率性	(7) 定期的に事業の実施手順や費用対効果を把握・検証し、効率化に向けた取組を行っている。		○			
		(8) 活動指標による単位あたりのコストが、前年度との比較又は最近数年間の推移において、悪化（事業計画上、予定されたコスト上昇等を除く）していない。					
		(9) 事業の成果を下げずにコストを削減する余地（仕様や工法の見直し、電算化等の事務改善、臨時・非常勤職員等の活用や委託化など）はない。		○			
		(10) 他の自治体の手法や体制と比較しても効率的かつ質の高い取組を行っている。					
		(11) 受益者負担の見直しの余地はない、又は受益者負担を求める事業ではない。		○			
	有効性	(12) 事業目的を踏まえた適切な活動指標・成果指標（数値化が困難な場合は文言により代替的に指標となるもの）を設定している。		○			
		(13) 設定した活動指標・成果指標に対する達成度が高い。					
		(14) 事業の活動量に見合った十分な成果が出ている。					
		(15) 成果を上げるために事業内容を見直す必要はない。					
		(16) 事業を継続することによって成果のさらなる向上又は適正水準の確保が期待できる。		○			
	貢献度	(17) 事業の対象や意図が上位施策（総合振興計画等）の目的に結びついている。		○			
		(18) 上位施策への貢献度を成果指標により客観的に説明できる。		○			
		(19) 事業の成果が上位施策の実現に高く貢献している。					
(20) 上位施策を実現する手段として類似・重複する事業はない、又は他の事業と統合することによって成果を向上させる余地はない。			○				
外部評価	総合評価:	B	実施年度:	H17	外部評価を受けての対応等	整理済	
外部評価を受けその後の対応	外部評価で指摘されたアクセス率の向上を図るため、議会中継について周知する啓発記事を議会だよりにより毎号掲載するなどして、引き続きさらなる改善に努めている。						
総合評価	B(課題が少しあり事業の一部見直しが必要)			前年度	B	前々年度	B
各評価で認識した課題等	市民に市議会への理解と関心を深めていただけるよう、議会ホームページ、議会中継、議会だよりについての周知、並びに、より分かりやすく情報提供ができるよう内容を充実させるなど、引き続き改善を図っていくことが必要と考えている。						
Ⅳ 改革改善	改善の箇所	有		改革改善の方向性	検討・見直し		
	これまでの改革改善の取組内容	予算・決算特別委員会及び常任委員会の一部への録画中継導入を進め、市民へ発信する議会情報を拡充するとともに、本会議を含めスマートフォン等からも議会中継を視聴できるようマルチデバイス対応のシステムに変更し、視聴環境を整備することで利便性を図った。 また、議会だよりを「広報こしがや」への折込配布に変更し、駅や金融機関等への配架など新たな配布先を増やすことで、市民に読んでいただく機会をの拡充を図った。					
これから取組内容	予算・決算特別委員会及び常任委員会のライブ中継の導入について、引き続き議会運営委員会で協議している。						